

第1回 協働実践研究全国フォーラム・全体会

時はいま、「協働実践研究」はじめの一步

——非収奪型研究と社会参加——

全体会1日目	07/12/01 於：東京外国語大学
---------------	--------------------

【はじめものがたり】	4
【学長あいさつ】	7
大学がいま社会に対してなすべきこと	
東京外国語大学長 亀山郁夫	
【センター長あいさつ】	9
教育・研究成果を社会にどう還元するか	
東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター・センター長 高橋正明	
各研究班分科会プレゼンテーション	13
【阿部・井上班】 長野県上田市での協働実践研究とは	【野山班】 地域日本語教育から見えてくるもの
【教材開発チーム】 どう教材を開発するか	【渡戸・関班】 広域連携をどう作り出すか
【山西・小山班】 プログラムコーディネーターの専門性とは	【佐藤・金班】 学習サポートのモデルを作る

全体会2日目	07/12/02 於：東京外国語大学
---------------	--------------------

【パネルディスカッション】	
「多言語・多文化社会に向けて協働・実践・研究が生み出すダイナミズム」	32
～協働実践研究はじめの一步～	
パネリスト(発言順)	
◇特任研究員：佐藤郡衛／金 迅野／渡戸一郎／関 聡介／大木和弘／阿部 裕／井上 洋／野山 広／小山紳一郎／山西優二	
◇進行：東京外国語大学多言語・多文化教育研究センタープログラムコーディネーター 杉澤経子	

論考	73
-----------	----

コーディネーター研究に向けて——協働実践研究への思いと実践——	74
東京外国語大学多言語・多文化教育研究センタープログラムコーディネーター 杉澤経子	

資料・研究メンバー紹介	89
--------------------	----

資料

研究メンバープロフィール

※お断り：写真の敬称は省略しています。